

事業構想学研究科第11回(定例)教授会議事録 (平成24年3月7日開催)

開催場所	本部棟3階 大会議室	開催日時	平成24年3月7日(水) 14:35~15:04
出席者	出席 24/定数 33 (定足数 22) (教授) 井上, 大泉, 風見, 糟谷, 金子孝, 茅原, 坂本, 櫻木, 須栗, 徳永, 日原, 平岡, 福永, 蒔苗, 宮原 (准教授) 伊藤, 内田, 金子浩, 高力, 坂巻, 佐久間, 高橋, 竹内, ウィルソン <div style="text-align: right;">事務局: 狩野, 藤井, 関野</div>		
欠席者	(教授) 秋月, 小澤, 小嶋, 田邊, 富樫, 永松, 藤原, 三橋 (准教授) 中田 <div style="text-align: right;">(職階 50 音順・敬称略)</div>		
議 事 内 容			

【審議事項】

- (1) 平成23年度第9回教授会議事録について
議事録案が示され、これを承認した。
- (2) 平成23年度第10回教授会議事録について
議事録案が示され、これを承認した。
- (3) 平成24年度副研究科長, 研究科委員長(教務・入試)並びに全学委員の選出について
学部教授会にて学部案件と包括して審議し、平成24年度の新研究科長である蒔苗教授から原案が示され、これを承認した。主な決定事項は以下のとおりである。
・副研究科長兼教務委員長: 井上 誠 教授 ・入試委員長: 富樫 敦 教授
- (4) 入試委員会からの審議事項
・入試面接時の録音について
宮原入試委員から、入試面接時に受験者と専門の異なる教員が面接を担当することが想定され、選考の適正を担保するためにも、受験者の了承を得た上で録音することがある旨を募集要項に記載することが発議され、これを承認した。
- (5) 教務委員会からの審議事項
 1. 平成23年度成績判定について
博士前期課程平成23年度後期及び博士後期課程平成23年度通年期における履修登録科目に対する成績判定案が示され、これを審議し承認した。この中で、「空間デザイン特別演習 AII」において「0点/不可」の評価が複数名あることについて、当該科目が学外実習科目であり、履修登録後に諸般の事情で実習先を決定できなかった学生がこれに該当していることが、竹内准教授から説明された。
 2. 平成24年度時間割及び特別講義等について
特別講義について審議し、「事業構想基礎講座」及び「ビジネスマネジメント特別講義」の詳細について原案のとおり承認した。今後の調整については、教務委員会に一任することとし、新年度オリエンテーション時に周知することを確認した。なお、前期及び後期時間割については、学部教授会にて包括して審議することとされた。
 3. 指導教員の変更について
博士前期課程学生1名に係る指導教員の変更について審議され、新旧指導教員及び学生本人の3者で意思確認がなされていること並びに教務委員会で承認されていることが確認され、これを承認した。
 4. 平成24年度指導教員について
前項の指導教員変更を反映した平成24年度指導教員案が示され、これを承認した。
 5. その他
・博士後期課程学生の修学計画について
井上教務委員長から、博士後期課程学生の休学が多い状況を鑑み、来年度以降の修学計画について各担当指導教員から聞き取りを行っていくことが述べられた。

	議 事 内 容
	<ul style="list-style-type: none"> ・博士後期課程の単位修得満期退学の取扱いについて 博士後期課程の学生から、いわゆる単位修得満期退学の意向が表明されているため、今後は当該退学者の学位授与までの具体的な取扱等について検討する必要があることを確認した。また、これに関連して、今後は同課程の中間発表の対象者を休学者にも拡大することについて検討していくことを確認した。 ・その他 平成 24 年度博士後期課程入学生について、教員の研究指導資格の変更に伴う指導教員変更希望がある場合は、教務委員会及び教授会で審議することを確認した。 <p>(6) 学生委員会からの審議事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学生の身分について 学部教授会にて学部案件と包括して審議され、原案のとおり承認した。また、坂本学生委員長から、今後も休退学等の申請が見込まれることから、本教授会以降 3 月中に申請があった場合は、その決定を学生委員会に一任し、以後の教授会で追認するものとした。 <p>(7) その他 特になし。</p> <p>【報告事項】</p> <p>(1) 平成 24 年度研究科予算について 資料のとおり、平成 24 年度の研究科予算が承認されたことが報告された。</p> <p>(2) 研究科修了者一覧について 研究科開設以来の修士課程及び博士前期課程の指導教員別修了者数一覧が資料とし提出され、一部の指導教員に学生が集中している状況があること等を確認した。このことを踏まえ、今後競争力のある研究科を構築していくためのポートフォリオを再検討する必要があると提起された。</p> <p>(3) 平成 24 年度研究科教授会日程について 学部教授会で包括して報告した。</p> <p>(4) 教育研究審議会報告について 学部教授会で包括して報告した。</p> <p>(5) 学部長研究科長会議報告について 学部教授会で包括して報告した。</p> <p>(6) 各委員会報告について</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 教務委員会 <ol style="list-style-type: none"> ① 博士後期課程中間発表会について 3 月 15 日に資料のとおり開催することを確認し、各教員の参加が要請された。 ② 平成 23 年度後期授業評価アンケートについて 学部教授会で包括して報告した。 2. 学生委員会 <ol style="list-style-type: none"> ① 平成 24 年度オリエンテーションについて 学部教授会で包括して報告した。 ② 進路内定状況について 最新の進路状況が報告され、未決定者の指導教員に対して、キャリアセンター等を活用する等出来る限り支援していくよう要請がなされた。 <p>(7) その他 特になし</p> <p style="text-align: center;">議事録(原本)署名人</p> <p style="text-align: right;">氏名 金子 孝一 (印)</p> <p style="text-align: right;">氏名 井上 誠 (印)</p>